



☆☆ ☆特集記事



◆◆◆踏切道改良促進法等の一部を改正する法律について◆◆◆

(国土交通省道路局路政課)

今般、踏切道の更なる改良や災害時における適確な管理の促進、道路の防災機能の強化を図るため、踏切道改良促進法等の一部を改正する法律（令和3年法律第9号）が本年3月31日に成立し、公布されましたので、その背景や内容について紹介します。



☆☆ ☆TOPICS ○○○。.. ○○○。



◆◆◆AIを活用した小規模橋梁点検の実証実験について◆◆◆

(七尾市役所建設部土木課／(株)日本海コンサルタント)

近年、橋梁の老朽化等に伴い、定期点検や計画的修繕費用の増加が課題となっており、七尾市では管理橋梁の安全管理とコスト縮減の両立を目的に、小規模橋梁を対象にしてAIを活用した橋梁診断支援システムの実証実験・本格運用を行った経緯を紹介します。



☆☆ ☆地域における道路行政に関する取組み事例



★半世紀以上も不法占用となっていた石灯籠の除去に向けた取り組みについて★°・\*:.。

(国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所)

伊勢神宮へ向かう通称「御幸道路（国道23号、三重県道及び伊勢市道）」に半世紀以上前に設置された不法占用の石灯籠を、地域や有識者で構成する懇談会での道路空間のあり方の検討を経て、道路の安全性向上のため、各道路管理者が連携し、道路法第44条の2第1項に基づく除去に至った取り組みについて紹介します。



**★令和元年東日本台風における対応について★°・\*:.。**

**(宮城県土木部道路課)**

令和元年東日本台風は、静岡県、新潟県、関東甲信地方、東北地方に記録的な大雨をもたらし、各地で河川の氾濫や土砂災害等の甚大な被害が発生した。宮城県においても、県南の丸森町筆甫で 24 時間雨量 587.5mm と県内最多の降雨量となり、山腹崩壊を含めた土砂災害が発生したほか、県中部の大郷町や大崎市での吉田川の堤防決壊による浸水被害など、各地で被害が発生している。本稿では、令和元年東日本台風における、宮城県の道路管理上の対応を中心に紹介する。

.....

**★南三陸町における震災からの道路網の復旧復興及び維持管理について★°・\*:.。**

**(宮城県南三陸町建設課)**

平成 23 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分に発生した東北地方太平洋沖地震によって、南三陸町は、幹線道路や鉄道、橋梁は損壊し、数ヶ月に渡り公共交通網が分断され甚大な被害を受けました。本稿では、被災後の道路復旧・復興の状況及び、道路維持管理についてご紹介します。

┌┌┌┌──────────────────

┌┌ ☆編集後記

.....

いまだ続くコロナ禍。刺激のない毎を送るなか、スポーツ観戦に出かける機会を得ました。

2019 年にラグビーワールドカップが日本で開催されたことを契機に、にわかファンとなりました。そして、2020 年のジャパンラグビートップリーグの観戦を楽しみにしていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、大会が途中で中止となってしまう、競技場に足を運ぶことができないでいました。そんな中、2021 年のチケットを入手した方にお誘いいただき、久しぶりに競技場へ行くことができました。

競技場で辛いことは、お手洗いの長蛇の列と、座席に余裕がないことです。特に、競技場の椅子は比較的小さいもので、満席の場合、隣の人と肩がぶつかったり、上着やバック、飲

料などを置く場所に困ります。しかしながら、今回の座席は、密にならないよう前後左右が空席となっていたので、空いている座席に、いろいろなものを置くことができました。ゆったりとした空間でストレスなく観戦することができたためか、いつも以上に集中して応援することができました。また、アルコール禁止という措置を残念に思う一方で、試合の流れが色濃く記憶され、アルコール禁止も悪くないもんだなぁと感じました。

にわかファンとあって、以前覚えたルールは半分も覚えておらず、ノックオン（ボールを前に落とす反則）と、ノットリリースザボール（倒れてしまったにもかかわらずボールを離さずに持ち続ける反則）くらいしか判別できませんでした。観戦しているうちに少しずつ思い出してきたものの、ホイッスルがなぜ鳴るのか、なぜ試合が中断しているのか、わからない場面がたくさんありました。それでもラグビーは、力と力がぶつかり合う様子や、相手の隙をみて駆け出す瞬間など、見ていて楽しいスポーツであり、チームが一丸となって懸命にボールを追う姿や、あちこちで展開される駆け引きなど、たくさんの刺激を受けました。

久しぶりのイベントであったため、楽しく興奮しすぎたのでしょうか。もしくは、屋外で冷たい風にあたった影響でしょうか。翌々日、発熱はないものの、喉が痛み、時折咳が始めました。この状況下で、風邪の症状がでると、「まさか」という思いがよぎります。医療機関に行ってもいいのか、職場への連絡手順はどうなっていたか、一緒に観戦に行った人たちは元気になっているかなど、いろいろなことが頭に浮かび、ちょっとしたパニックに陥りました。何事もなく治まりましたが、健康管理には今まで以上に注意していこうと心に決めました。また、発熱した際の手順などを確認しておこうと思います。(U)